

擁壁解体に伴うアスベスト除去工事について

平素より格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、擁壁解体に伴い、一部の建材に含まれているアスベスト(石綿)の除去工事を実施いたします。

今回除去する建材は、擁壁上にあるなまこ壁の外壁塗装材となります。対象建材は「レベル 3」のアスベスト含有建材となります。これはアスベストが建材の中に固く閉じ込められているため、吹付けアスベスト(レベル 1)やアスベスト含有耐火被覆板(レベル 2)のように容易に飛散するものではありません。しかし、解体時には粉じんが発生する可能性があるため、下記のような養生、湿潤化、適切な清掃・搬出などの飛散防止対策を実施し、安全に工事を進めます。

作業箇所の養生:作業範囲をポリシートや養生材で囲い、建材の破片や粉じんが周囲へ広がらないようにします。万全を期すためにレベル1での除去工事に準ずる養生を行います。

湿潤化:建材を除去する前に水や飛散防止剤で十分に湿らせ、粉じんの発生を抑制します。

清掃の徹底:作業場所は、HEPA フィルター付き真空掃除機等を使用して清掃し、粉じんの飛散防止に努めます。

密封搬出:撤去した建材は専用の袋や容器に密封し、法令に従って適切に処分施設へ搬出します。

ただし、解体工事では一般的な粉じんや騒音も発生するため、作業時間帯には窓を閉めることや洗濯物を室内干しにすることをご検討いただければ幸いです。